

2011年度

科目名	ゼミナールⅠ			
担当教員	林 進			
配当	人社3		コード	33088
開期	通年	講時	水曜日3限	単位数 4
授業テーマ	フロイトの思想(「無意識の」心理学)を通して現代人の精神状況及び現代の文化状況を探究する			
目的と概要	フロイトの無意識(エス)と自我(エゴ)、あるいは欲動に関する著作から核心部分を抜粋したものを読み、また他のフロイト論も参照しながら、無意識の心理学の現代的意味・機能を考える			
成績評価法	レポート(50%)と平常点(50%)で評価する			
テキスト	プリント配布			
参考書	授業中に指示する			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	知への愛と欲をもって臨むこと			
講義計画				
1. オリエンテーション 2. フロイトの略伝を読む(1) 3. フロイトの略伝を読む(2) 4. フロイトの略伝を読む(3) 5. エレンベルガーの「無意識の発見」を読む 6. E・フロムフロイト論「無意識の発見」を読む(1) 7. E・フロムフロイト論「無意識の発見」を読む(2) 8. フロイトの「ナルシシズム入門」の意義を考える(1) 9. フロイトの「ナルシシズム入門」の意義を考える(2) 10. 自我とは何か——フロイトの「自我とエス」を読む(1) 11. 超自我とは何か——フロイトの「自我とエス」を読む(2) 12. エスとは何か——フロイトの「自我とエス」を読む(3) 13. A・ストーフロイト論「自我・超自我・エス」を読む(1) 14. A・ストーフロイト論「自我・超自我・エス」を読む(2) 15. まとめ 16. 自我の防衛機制を考える(1) 17. 自我の防衛機制を考える(2) 18. 「無意識」の心理から見た「生と死」——フロイトの欲動を考える(1) 19. 「無意識」の心理から見た「生と死」——フロイトの欲動を考える(2) 20. フロイトの「悲哀とメランコリー」を読む(1) 21. フロイトの「悲哀とメランコリー」を読む(2) 22. 自殺と「無意識」の心理(1) 23. 自殺と「無意識」の心理(2) 24. A・ストーフロイト論「攻撃・抑鬱・パラノイア」を読む(1) 25. A・ストーフロイト論「攻撃・抑鬱・パラノイア」を読む(2) 26. 家族をめぐる「無意識」の心理(1) 27. 家族をめぐる「無意識」の心理(2) 28. 「無意識」の心理学から見た現代社会(1) 29. 「無意識」の心理学から見た現代社会(2) 30. まとめ				